

平成8年3月に町役場・健康増進センター（保健センターと障害者の機能回復訓練室・給食サービスの調理室等の機能を持つ施設）・フィットネスパーク（アスレチック広場）ができあがる予定。

（町民会館は、2期工事で予定、いつできるか未定）

役場庁舎建設工事（建築）	13億1840万円
施工業者	東急伊田特定建設工事共同擬態企業体
役場庁舎建築工事（設備）	3億9964万円
施工業者	高砂・松原特定建設工事共同企業体
役場庁舎建築工事（電気）	3億5400万円
施工業者	関電工・山東特定建設工事共同企業体
フィットネス21パーク整備工事	2億6079万円
施工業者	銭高組 北関東支店



健康増進センターは、3月の議会で設計、工事施工業者が決定する予定。

## 公共施設配置図

★健康増進センターは、役場庁舎の北側で、日当たりが悪いよ。

★役場庁舎の設計が終了した段階で、議会公共施設建設対策特別検討委員会で健康増進センターの設計図を見て、びっくり。役場は、高さは21m、健康増進センターはその北側なので、全く日があたらない。健康増進センターの日照を考えてほしいと要望を出したけれど どうなるか。

★山を崩して造成するのだから、場所を変えたら日あたりはよくなるよ。

★駐車場の位置と健康増進センターの位置を変更できたらいいのだけれど。企画

課長の話だと健康増進センターは、今の図面で国の補助金が決定していて、健康増進センターの位置を動かすと補助金がとれなくなってしまう。

★じゃあ、役場の位置をずらせばどう。

★仮に役場を西に5m移動すると、地盤を補強する必要があって、そのためには1千万くらい余分に支出しなくてはいけないらしい。

★なぜ、日照を考えなかったのかな。

★一年前、議会公共施設建設調査特別委員会というのが、役場庁舎、健康増進センター、町民会館は同じ敷地にした方がいいという意見をだした。また町長の諮問機関の審議会も同じような意見だった。それを受けて、財政のことは、企画課、役場庁舎の

ことは総務課、健康増進センターは保健福祉課、縦割りで、それぞれが取り組んで、設計した。位置関係でどんな不都合があるかを検討する場がなかった。最終段階にきて、議会の公共施設建設対策委員会で、健康増進センターの日あたりが悪いのではと気づいた。

★どうにもならないの。

★役場の工事をする業者を入札で決定



し、工事を発注してしまった。町が工期のことより、日照のことを考えるなら、変更するだろうが、課長は日照は問題ではないといっている

★役場に行く坂は結構きつくて、車

椅子や、自転車ではのほれないよ。

★町民大学のコミュニケーション講座で、町政懇談会が開かれて、それに参加した住民の方の意見でわかった。

★住民にいわれて、気づくのじゃあ遅いよ。造成する前に考えてほしい。

★役場や、他の公共施設の位置を決定する審議会では、町の中央に位置することしか考えなかったようだ。

造成にかかる費用や、福祉、環境のことはこの次だった。これからの高齢化社会をかんがえた町づくりの発想がないことは反省すべきだと思う。

★福祉のことを考えながら町の事業を考える調整機能が必要だね。町の偉い人のいうことばかり聞いたのでは、生活する人の立場に欠けるよ。